

ごあいさつ

我が国は、医療技術の進歩や生活環境の改善によって、人々が長生きできる、いわゆる人生100年時代を迎えようとしています。平均寿命が延伸することは、大変喜ばしいことではありますが、一方で、加齢とともに心身の活力が低下し、生活機能障害、要介護状態、死亡などの危険性が高くなるフレイルや、認知症、寝たきりなどによって、介護が必要となる人への対策が急務となっており、健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間、いわゆる健康寿命を延伸することが、重要な社会課題となっています。

本市では、平成13年度に、基本目標に「健康寿命の延伸」と「早死（65歳未満の死亡）の減少」を掲げた「ぎふ市民健康基本計画」を策定し、関係機関などと連携しながら、市民の皆様の健康づくりを推進してまいりました。その後、平成23年度に策定した「第二次ぎふ市民健康基本計画」では、「市民誰もが健康かつ生きがいを持ち、安全・安心で豊かな生活を営むことができるまち」を基本理念とし、基本目標の一つに「生活の質の向上」を加え、それ以降、「健康寿命の延伸」、「早死の減少」、「生活の質の向上」の3つを基本目標に、健康づくりに取り組んでいます。

このたび策定する本計画においても、基本理念や基本目標は継続し、生涯を通じた健康づくりを推進してまいります。また、新たな社会問題として、全世界的に猛威を振るう、新型コロナウイルス感染症を考慮し、関係機関などと連携しながら、健康づくりを推進してまいります。皆様方の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、本計画の策定にあたり、貴重なご意見、ご提言をくださった岐阜市保健医療審議会の委員の皆様をはじめ、関係機関の皆様に深く感謝申し上げます。

令和3年11月

岐阜市長 柴橋 正直

第四次ぎふ市民健康基本計画 目次

第1章 はじめに 1

- ① 計画策定の背景、経緯 1
- ② 計画策定の趣旨 2
- ③ 計画の位置付け 2
- ④ SDGs(持続可能な開発目標)の視点を踏まえた計画の推進 3
- ⑤ 計画期間 4

第2章 基本方針 5

第3章 岐阜市の現状 7

- ① 岐阜市の人口の推移と将来人口推計 7
- ② 平均寿命・健康寿命の現状 8
- ③ 死亡原因 10
- ④ 年齢調整死亡率(人口10万対)の推移 11
- ⑤ 標準化死亡比(SMR)の特徴 12
- ⑥ 20～64歳の死亡原因 13
- ⑦ 医療費の状況 13
- ⑧ 介護保険の状況 14

第4章 第三次ぎふ市民健康基本計画の評価 15

- ① 指標の評価方法 15
- ② 目標指標の達成状況 16
- ③ 各領域の目標達成状況 17

第5章

今後の取組

33

- ① 生活習慣病の発症予防及び重症化予防に関する取組 33
 - (1) 糖尿病・循環器疾患 33
 - (2) がん 37
- ② 生活習慣病の発症因子を減らすための6つの生活習慣の改善に関する取組 40
 - (1) 栄養・食生活 40
 - (2) 歯・口腔の健康 45
 - (3) 身体活動・運動 49
 - (4) 休養・こころの健康づくり 52
 - (5) たばこ 56
 - (6) アルコール 60
- ③ 生涯を通じた健康づくりの推進(ライフステージごとの取組) 62
 - (1) 次世代の健康(妊娠前・妊娠期～19歳) 62
 - (2) 青年期・壮年期の健康(20歳～64歳) 63
 - (3) 高齢期の健康(65歳以上) 64
- ④ 健康を支える社会環境の整備 65
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症を考慮した健康づくり 66
- ⑥ 基本的指標 68
- ⑦ 計画の進行管理と評価 69

参考資料

70

- ① 第四次ぎふ市民健康基本計画策定の経緯 72
- ② 岐阜市保健医療審議会条例 73
- ③ 第四次ぎふ市民健康基本計画策定にご参加いただいた方々 75
- ④ 健康基礎調査の概要 76
- ⑤ 各取組に関する事業一覧 80
- ⑥ 目標指標一覧 85